

# 9月8日 2013(平成25年) 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

聖 餐 式

司 会 : 小木秀夫 兄  
 奏 楽 : 米田 香 姉  
 おいのり : 下岡晶子姉  
 さ ん び : 新聖歌 20 (主の真実はくしきかな) 1・2・3 節  
 主の祈り  
 聖 書 : ヨハネの第三の手紙 1 ~ 4 節  
 (朗読: 赤塚孝子姉)

音 楽 : 倉知契 牧師  
 メッセージ : 「三拍子の祝福」 倉知 契 牧師

賛美と献金 : ♪ 新聖歌 505 「主我を愛す」 1・2・4  
 聖 餐 式  
 頌 栄 : ♪ 新聖歌 162 「ハレルヤハレルヤハレルヤ」  
 祝 禱  
 報 告

## 【瀬戸ニュース】

- ◇ 花は咲くプロジェクト瀬戸、今日が最後の練習です。(昼食後1時半)  
 来週の日曜日(9/15)の午後はNHK応募の録画撮影会&リハーサル。  
 また礼拝にてソプラノの原田恵さんとピアニストの竹内功さんの演奏あります。
- ◇ 9月16日(月・祝)は献堂7周年でもあります。大和から大川先生やスタッフ・  
 補教師の方10名程、また信徒の方も20名来てくださいます。瀬戸のメンバー  
 も総出でおもてなしたいと思えます。ご協力ヨロシクお願いします。
- ◇ 今週も祈禱会を大切に！  
 木曜10時半 祈禱会の後、会堂清掃  
 9月14日(土) 掃除・準備祈禱会はお休み
- ◇ 宿題(祝大)で聖書の楽しさを経験しましょう！  
 Aコース: I コリント11章~15章 Bコース: 詩篇148篇~箴言12章

◇次聖日礼拝奉仕者 (2013年9月15日) [花は咲くプロジェクト瀬戸]  
 [司会: 片岡洋一兄、いのり: 赤塚孝子姉、聖書朗読: 持田樹理姉]  
 [音楽: 原田恵姉・竹内功さん]  
 [アシスト: 加藤由美子姉 & 大神美乃姉]  
 [献金: 加藤和代姉、受付: 太田昌子姉]  
 ◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄  
 ◇ホームページ編集: 大神真伸兄



先週9月1日(防災の日)は90年前に起こった関東大震災を忘れない日。  
 190万人が被災し、10万5千人余りの人が死亡・行方不明になった日本の  
 災害史上最大の被害をもたらせた震災でした。

聖歌397番「とおきくにや」は、この大震災の夜に作られました。J.V. マー  
 ティン宣教師は、その日被災者を見舞うために、芝白金の明治学院のグラン  
 ドへ向かいました。夕闇せまるグラウンドには大勢の人たちが、肩を寄せ合うよ  
 うに集まり、そこで夜を過ごすため、蚊帳(かや)と、ろうそくが支給されま  
 した。火がまだくすぶり、時折襲ってくる余震に怯えながら、愛する家族や帰  
 る家を失った人々は、すすり泣いていました。彼自身、瓦礫と化した街を通り  
 ながら、深い悲しみを抱いて、絶望に包まれたグラウンドに近づきました。その  
 彼の目に飛び込んできたのは、暗闇の中に浮かぶ十字架だったのです。もちろ  
 ん、本当の十字架ではなく、蚊帳の中で灯されたろうそくの光。でも、それが  
 絶望の闇に輝く十字架に見えたのです。彼はその場でペンをとり、この詩を書  
 き、後に曲をつけました。

遠き国や 海の果て いずこに住む 民も見よ  
 慰めもて 変わらざる 主の十字架は輝けり  
 慰めもて ながために 慰めもて 我がために  
 揺れ動く地に立ちて なお十字架は輝けり

「夜と霧」のヴィクター・フランクルは、耐え難い苦しみの中で、人々に生  
 きる力を与えたのは「祈りと音楽とユーモア」であったと書いています。不  
 思議なことに「教会」という場所にはこの3つが揃っています。『花は咲くプロ  
 ジェクト』は東北・被災地を忘れないための応援歌。でも先週も関東地方で竜  
 巻が、各地で台風や大雨があったように、いつ何が起こるか分からない時代に  
 生きる私たちにとって、笑顔の花を咲かせる防災訓練になるでしょう。来週  
 の日曜日はいよいよリハーサル&100万人の花は咲く録画撮影会。そして翌日  
 16日(祝・月)は発表会。同じ週の土曜21日は「しなのの里」老人ホーム  
 で歌います！

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契

「あなたのたましいが、毎日の出来事が繁栄するように、第三ヨハネ二節(メッセージ・バイブル)」